整理番号	H-V011-J-12

ゲートバルブ

・標準型 （P タイプ）

32～350mm

・ソフトシールタイプ （S タイプ内ネジ式）

32～200mm

・ソフトシールタイプ （S タイプ外ネジ式）

32～250mm

取扱説明書

目　次　　（ページ）

1.弊社製品の保証内容について …… 1

2.取扱い使用上の注意 …… 2

3.運搬・開梱・保管の注意 …… 3

4 各部品の名称 …… 4

5.使用圧力と温度の関係 …… 19

6.取付方法 …… 20

7.操作方法 …… 23

8.部品交換のための分解及び組立方法 23

9.点検項目 …… 24

10.不具合の原因と処置方法 …… 24

11.残材・廃材の処理方法 …… 24

旭有機材

本取扱説明書は、弊社製品を安全にご使用頂くための重要な事柄について記載しています。
尚、お読みになられた後は、お使いになる方がいつでも見ることができる所に必ず保管ください。

【表示マーク】

＜警告・注意表示＞

警告	取扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負うことが想定される内容」です。
注意	取扱いを誤った場合、「傷害を負うことが想定されるか、または、物的損害の発生が想定される内容」です。

＜禁止・強制表示＞

	製品の取扱いにおいて、「行ってはいけない内容」で禁止します。
	製品の取扱いにおいて、「必ず行って頂く内容」で強制します。

1.弊社製品の保証内容について

・弊社製品のご使用に際しては、製品仕様や注意事項等の遵守をお願い致します。
・弊社は製品の品質・信頼性の向上に努めておりますが、その完全性を保証するものではありません。特に人の生命、身体または財産を侵害する恐れのある設備等へご使用される場合には、通常発生し得る不具合を十分に考慮した適切な安全設計等の対策を施してください。このようなご使用については、事前に仕様書等の書面による弊社の同意を得ていない場合は、弊社はその責を負いかねますのでご了承願います。
・弊社製品の選定、施工・据付、操作、メンテナンス等の注意事項は技術資料、取扱説明書等に記載してありますので、最寄りの販売店・弊社営業所へお問い合わせください。
・弊社製品の保証期間は納入後1年間とし、保証期間中に不具合が生じ、弊社に通知された場合は直ちに原因究明を行い、弊社製品に欠陥が発見された場合には弊社の責任でその製品を修理・交換致します。
・保証期間経過後の修理・交換は有償となります。
・ただし、次に該当する場合は保証の対象外と致します。
　(1)ご使用条件が弊社の定義する保証範囲を超えている場合。
　(2)施工・据付、取扱い、メンテナンス等において、弊社の定義する注意事項等※が守られていない場合。
　(3)不具合の原因が弊社製品以外の場合。
　(4)弊社以外による製品の改造・二次加工による場合。
　(5)部品をその製品の本来の使い方以外にご使用された場合。
　(6)天災・災害等の弊社製品以外の原因による場合。
※ 尚、弊社製品の不具合により誘発される損害については、保証の対象外と致します。
・この保証は弊社製品を日本国内で使用される場合に限り適用されます。海外でご使用される場合には、別途、弊社にお問い合わせください。

2.取扱い使用上の注意

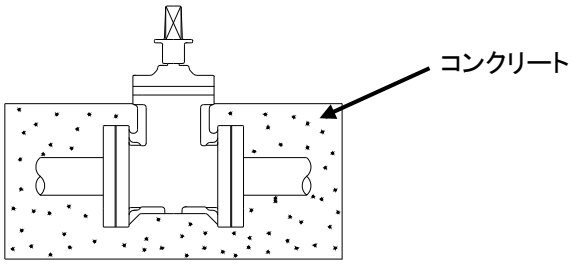
警告

・当社樹脂製配管材料に陽圧の気体をご使用される場合は、水圧と同値であっても圧縮性流体特有の反発力により危険な状態が想定されますので、管を保護資材で被覆する等周辺への安全対策を必ず施してご使用願います。尚、ご不明な点はお手数ですが弊社窓口へお問い合せください。配管施工完了後、管路の漏れ試験を行う場合、水圧にて確認してください。止むを得ず気体にて試験を行う場合、最寄りの営業所へ事前にご相談ください。

注意

・バルブに乗ったり重量物を載せたりしないでください。(破損する恐れがあります)
・火気・高温な物体に接近させないでください。(変形・破損・火災の恐れがあります)
・使用温度及び使用圧力は許容範囲内でご使用ください。(最高許容圧力は水撃圧を含んだ圧力です。許容範囲外で使用されますとバルブが破損する恐れがあります)
・保守点検が出来るスペースは十分確保してください。
・適切な材質を選定してご使用ください。(薬液の種類によって部品が侵され破損する恐れがあります。詳細については最寄の営業所へ事前にご相談ください)
・結晶性物質を含んだ流体では再結晶しない条件でご使用ください。
(バルブが正常に作動しなくなります)
・常時、水・粉じんなどが飛び散る場所及び直射日光のあたる場所は避けるか、又は全体を覆うカバー等を設けてください。(バルブが正常に作動しなくなります)
・定期的なメンテナンスを行なってください。(長期保管、休転時または使用中の温度変化や経時変化により漏れが発生する場合があります)
・スラリー又は結晶性物質を含んだ流体には、外ねじ式をお使いください。(内ねじ式の場合、開閉操作が出来なくなる恐れがあります)
・コンクリートによる防護(下図参照)を施す場合は、バルブを配管に接続後必ずバルブを完全閉にしてからコンクリートを打ち込んでください。(全閉できなくなる場合があります)

＊ バルブを開状態でコンクリート防護した場合、ボディの伸び(膨張)が抑制され閉止トルクが重くなったり、場合によっては止水できなくなります。



3. 運搬・開梱・保管の注意

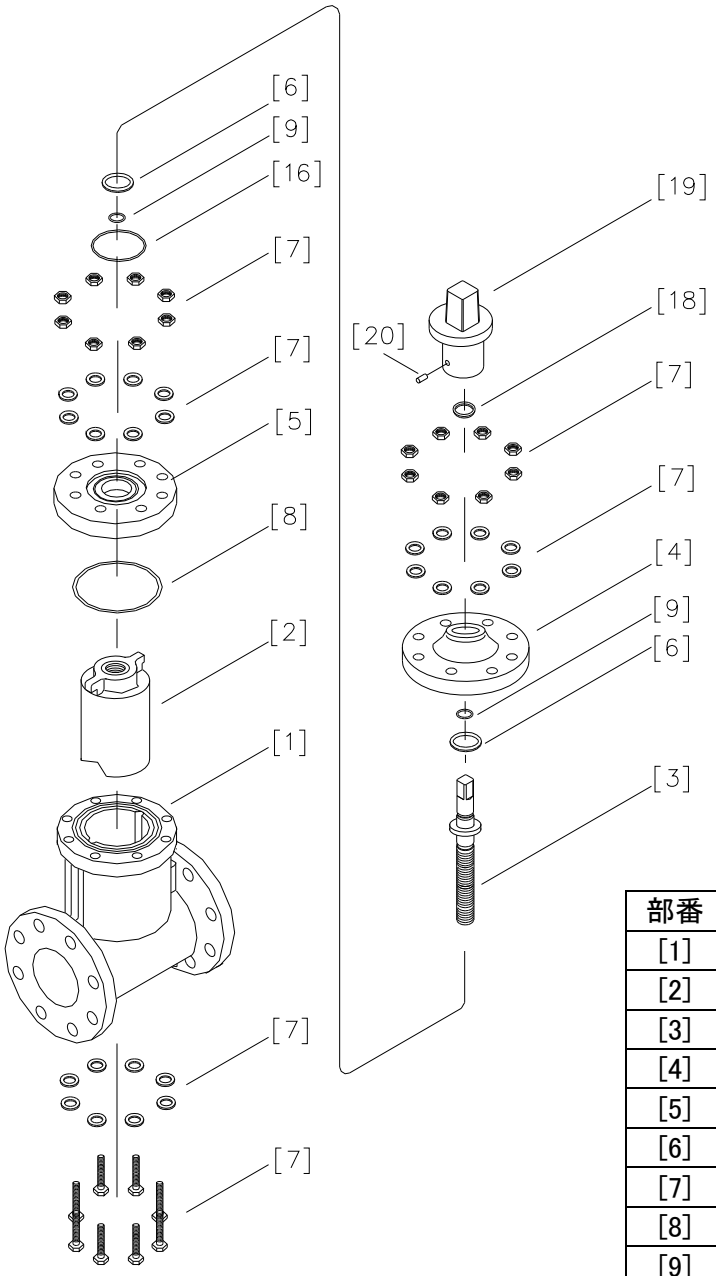
・バルブの吊り下げ・玉掛けは、安全に十分注意して吊り荷の下に立たないでください。

・投げ出し・落下・打撃等による衝撃を与えないでください。
（損傷や破損の恐れがあります）
・鋭利な物体(ナイフ・手掛など)で引っかき・突き刺しなどをしないでください。
・ダンボール梱包は、荷崩れしないように無理な積み重ねをしないでください。
・コールタール・クレオソート(木材用防腐剤)・白あり駆除剤・殺虫剤・塗料などに接触させないでください。(膨潤により破損する恐れがあります)
・バルブを運搬する場合、ハンドル掛けはしないでください。

・配管直前までダンボールに入れたまま、直射日光を避け、屋内(室温)で保管してください。又、高温になる場所での保管も避けてください。(ダンボール梱包は水などに濡れると強度が低下します。保管・取扱には十分ご注意ください)
・開梱後、製品に異常がないか、また仕様と合致しているかご確認ください。

4. 各部品の名称

AV ゲートバルブ　内ねじキャップ式
・標準型(P タイプ)
40～150mm / キャップ付 / 金属ステム

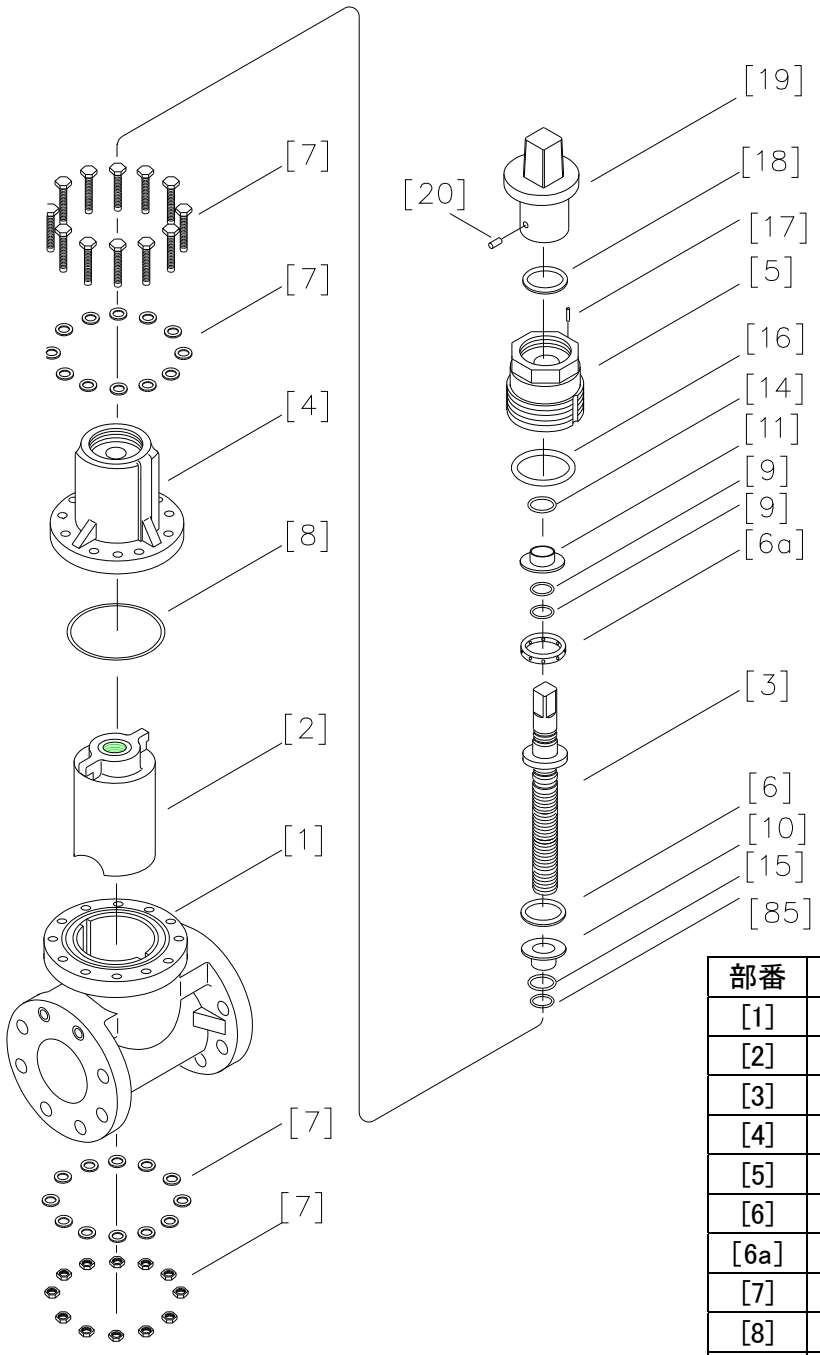


部番	名　　称
[1]	ボディ(弁箱)
[2]	ゲート(弁体)
[3]	ステム
[4]	ボンネット(ふた)(A)
[5]	ボンネット(ふた)(B)
[6]	スラストリング
[7]	ボルト・ナット
[8]	O リング(B)
[9]	O リング(C)
[16]	O リング(D)
[18]	ダストシール
[19]	キャップ(A)
[20]	止めねじ(B)

AV ゲートバルブ　内ねじキャップ式

・標準型(P タイプ)

200～350mm / キャップ付 / 金属ステム

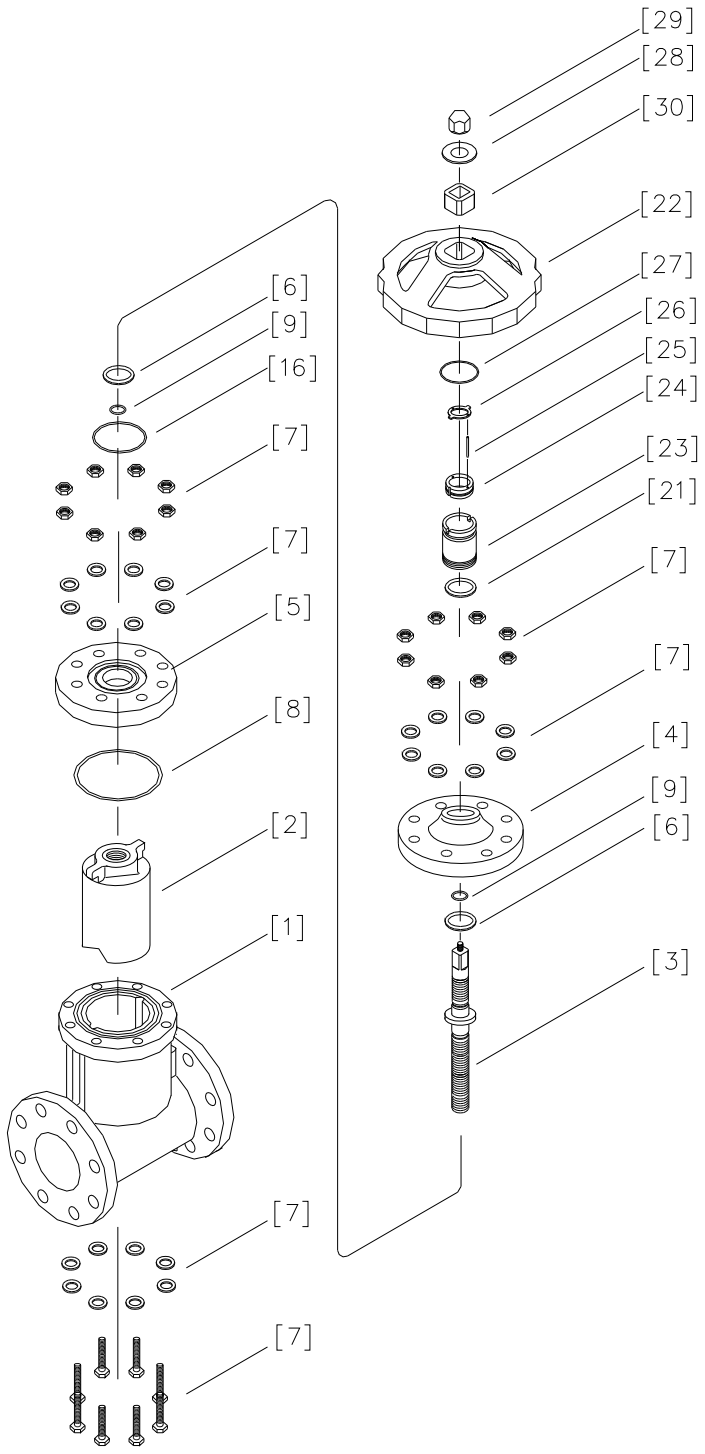


部番	名　　称
[1]	ボディ(弁箱)
[2]	ゲート(弁体)
[3]	ステム
[4]	ボンネット(ふた) (A)
[5]	ボンネット(ふた) (B)
[6]	スラストリング
[6a]	スラストベアリング
[7]	ボルト・ナット
[8]	O リング(B)
[9]	O リング(C)
[10]	ブッシュ(A)
[11]	ブッシュ(B)
[15]	O リング(F)
[16]	O リング(D)
[17]	止めねじ(A)
[18]	ダストシール
[19]	キャップ(A)
[20]	止めねじ(B)
[85]	O リング(M)

AV ゲートバルブ　内ねじ丸ハンドル式

・標準型(P タイプ)

40～150mm / 丸ハンドル付 / 金属ステム

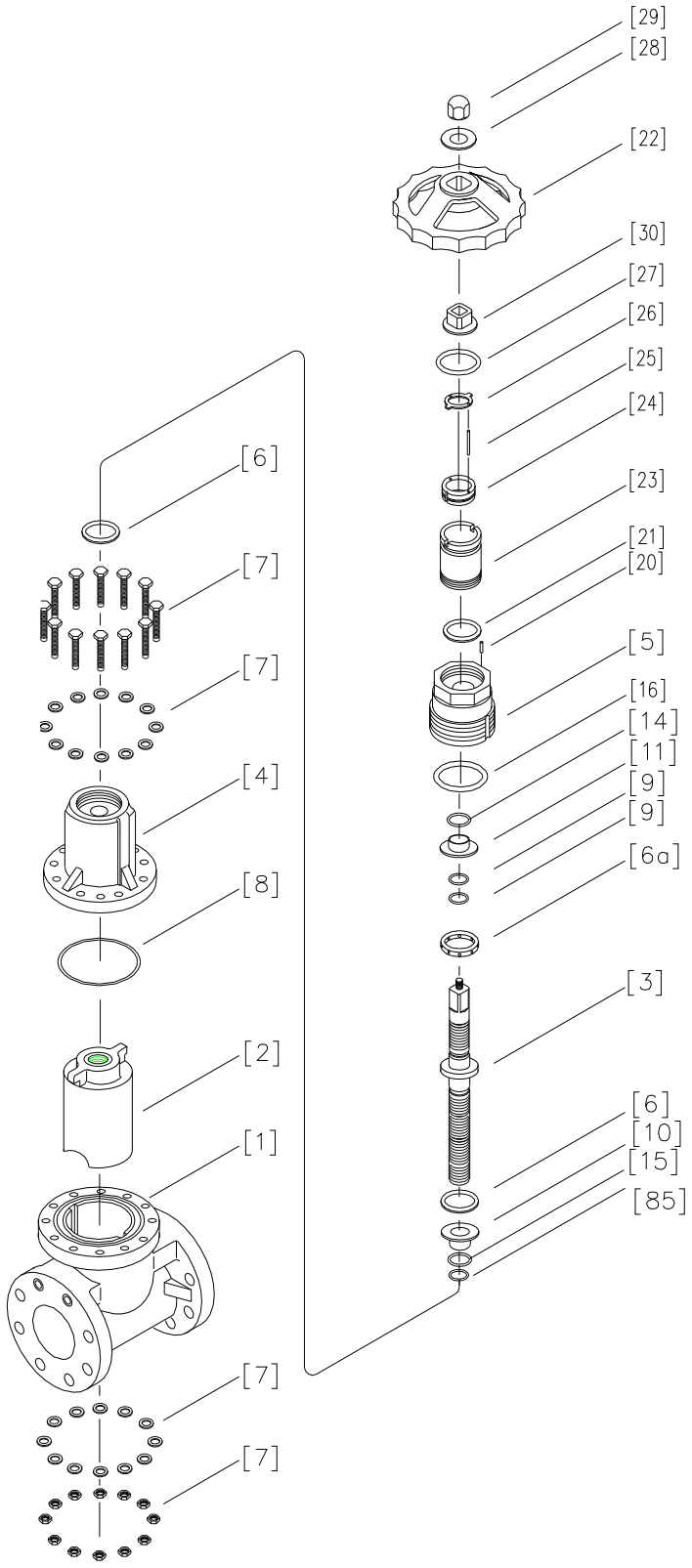


部番	名　　称
[1]	ボディ(弁箱)
[2]	ゲート(弁体)
[3]	ステム
[4]	ボンネット(ふた)(A)
[5]	ボンネット(ふた)(B)
[6]	スラストリング
[7]	ボルト・ナット
[8]	O リング(B)
[9]	O リング(C)
[16]	O リング(D)
[21]	パッキン
[22]	ハンドル
[23]	開度カバー
[24]	開度リング
[25]	ガイドピン
[26]	ガイドピン支持板
[27]	O リング(G)
[28]	ワッシャ
[29]	袋ナット
[30]	ハンドルブッシュ

AV ゲートバルブ　内ねじ丸ハンドル式

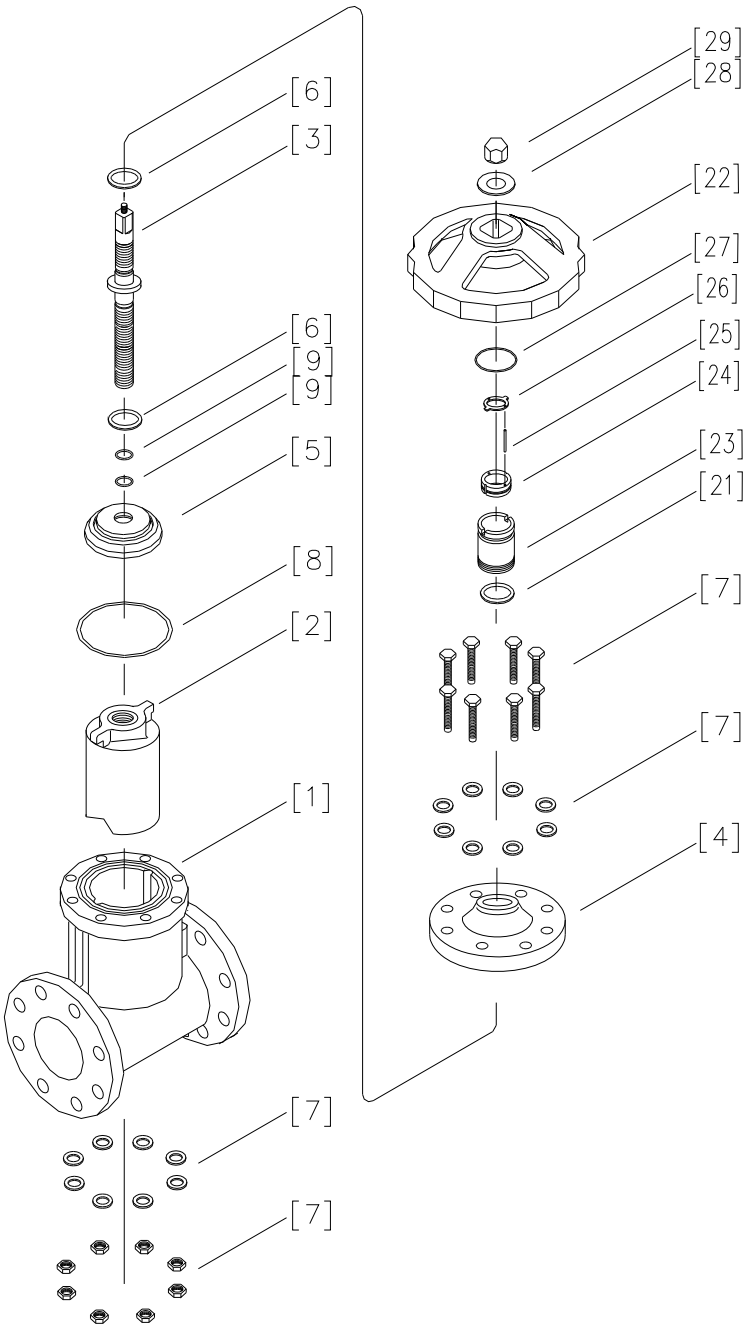
・標準型(P タイプ)

200～250mm / 丸ハンドル付 / 金属ステム



部番	名　　称
[1]	ボディ(弁箱)
[2]	ゲート(弁体)
[3]	ステム
[4]	ボンネット(ふた) (A)
[5]	ボンネット(ふた) (B)
[6]	スラストリング
[6a]	スラストベアリング
[7]	ボルト・ナット
[8]	O リング(B)
[9]	O リング(C)
[10]	ブッシュ(A)
[11]	ブッシュ(B)
[14]	O リング(E)
[15]	O リング(F)
[16]	O リング(D)
[20]	止めねじ(A)
[21]	パッキン
[22]	ハンドル
[23]	開度カバー
[24]	開度リング
[25]	ガイドピン
[26]	ガイドピン支持板
[27]	O リング(G)
[28]	ワッシャ
[29]	袋ナット
[30]	ハンドルブッシュ
[85]	O リング(M)

AV ゲートバルブ　内ねじ丸ハンドル式
・標準型(P タイプ)
40～150mm / 丸ハンドル付 / 樹脂ステム

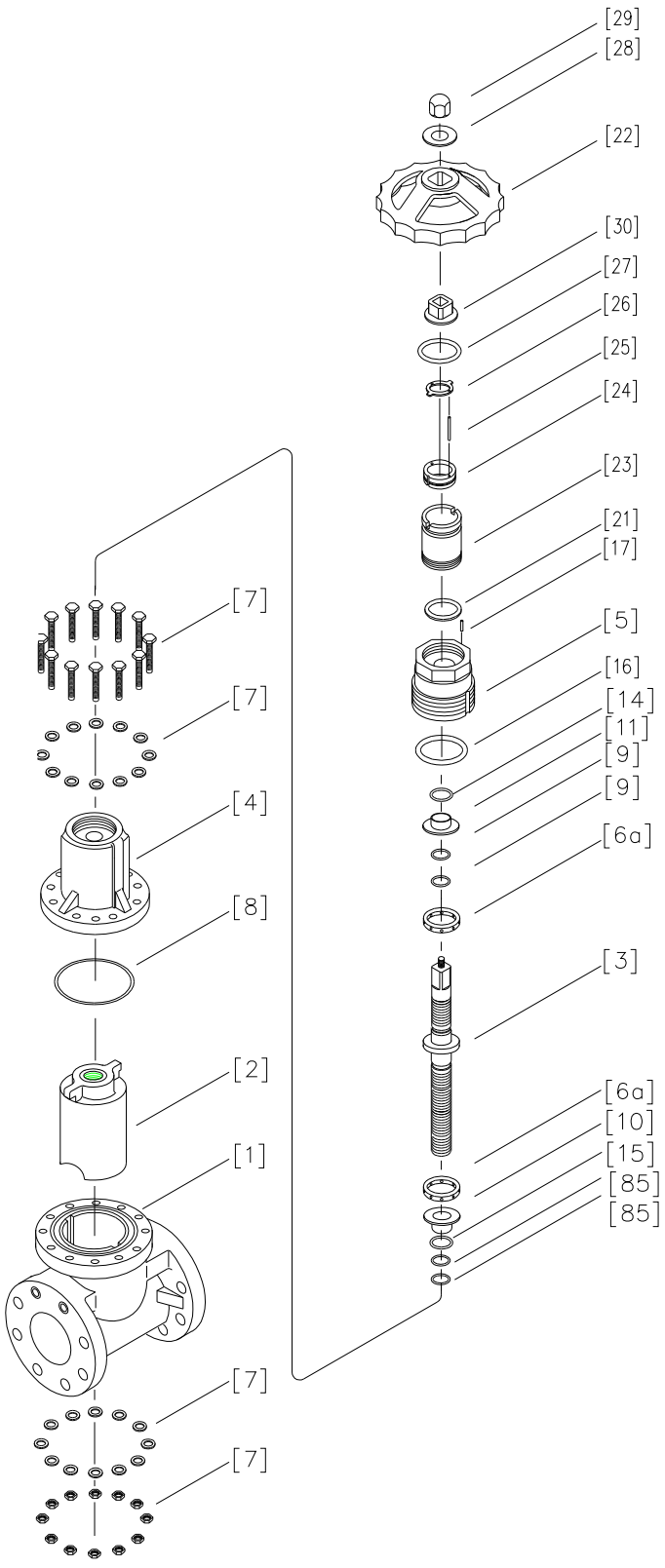


部番	名　　称
[1]	ボディ(弁箱)
[2]	ゲート(弁体)
[3]	ステム
[4]	ボンネット(ふた) (A)
[5]	ボンネット(ふた) (B)
[6]	スラストリング
[7]	ボルト・ナット
[8]	O リング(B)
[9]	O リング(C)
[21]	パッキン
[22]	ハンドル
[23]	開度カバー
[24]	開度リング
[25]	ガイドピン
[26]	ガイドピン支持板
[27]	O リング(G)
[28]	ワッシャ
[29]	ナット

AV ゲートバルブ　内ねじ丸ハンドル式

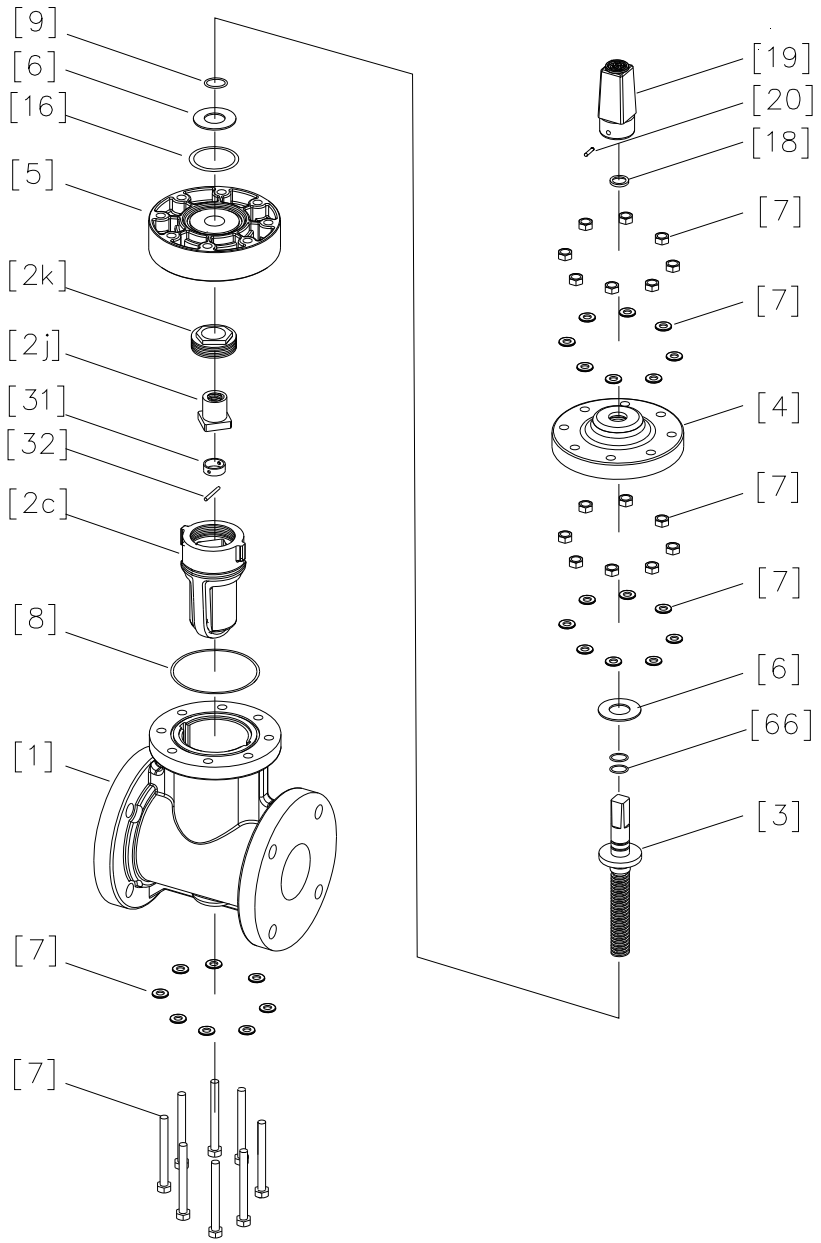
・標準型(P タイプ)

200～350mm / 丸ハンドル付 / 樹脂ステム



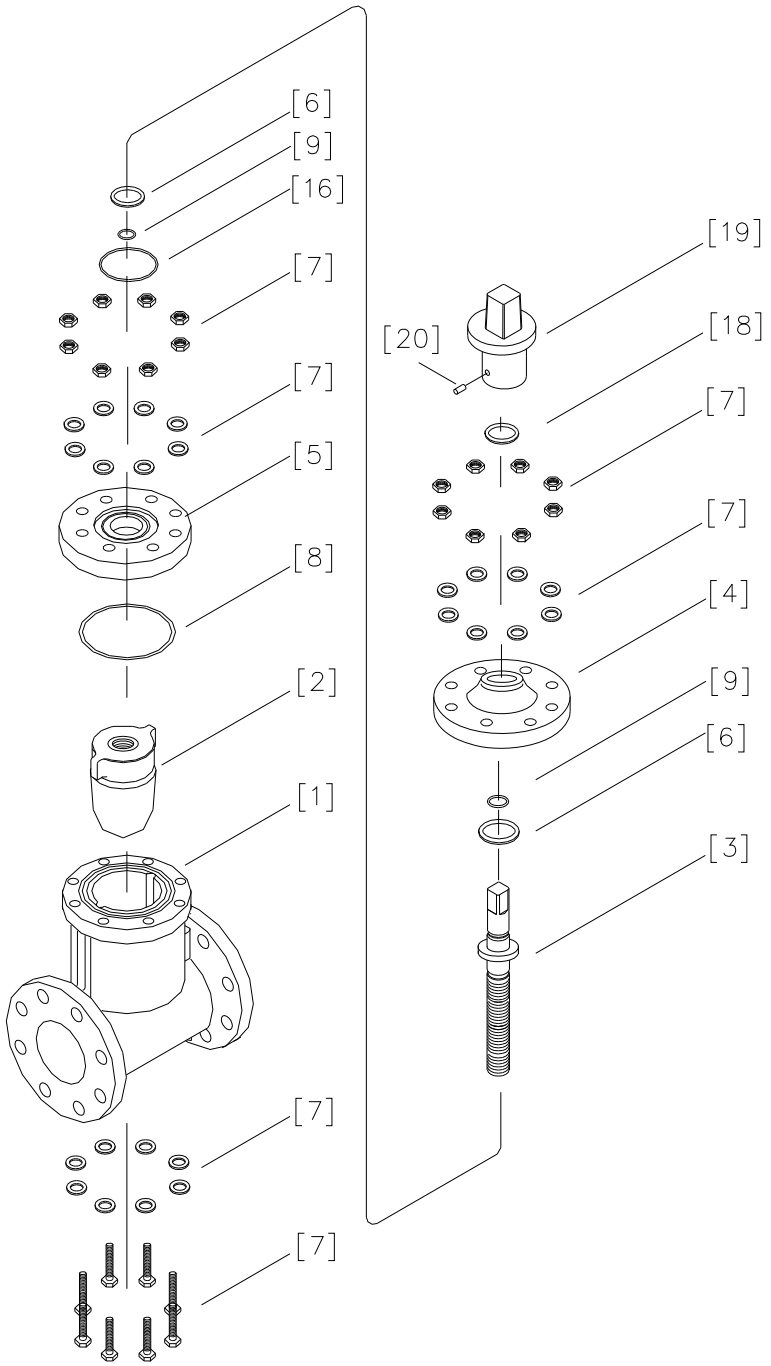
部番	名　　称
[1]	ボディ(弁箱)
[2]	ゲート(弁体)
[3]	ステム
[4]	ボンネット(ふた) (A)
[5]	ボンネット(ふた) (B)
[6]	スラストリング
[6a]	スラストベアリング
[7]	ボルト・ナット
[8]	O リング(B)
[9]	O リング(C)
[10]	ブッシュ(A)
[11]	ブッシュ(B)
[14]	O リング(E)
[15]	O リング(F)
[17]	止めねじ(A)
[21]	パッキン
[22]	ハンドル
[23]	開度カバー
[24]	開度リング
[25]	ガイドピン
[26]	ガイドピン支持板
[27]	O リング(G)
[28]	ワッシャ
[29]	袋ナット
[85]	O リング(M)

AV ゲートバルブ　内ねじキャップ式
ソフトシールタイプ(S タイプ)66 型
40～150mm / キャップ付 / 金属ステム
・過締め防止機構付き



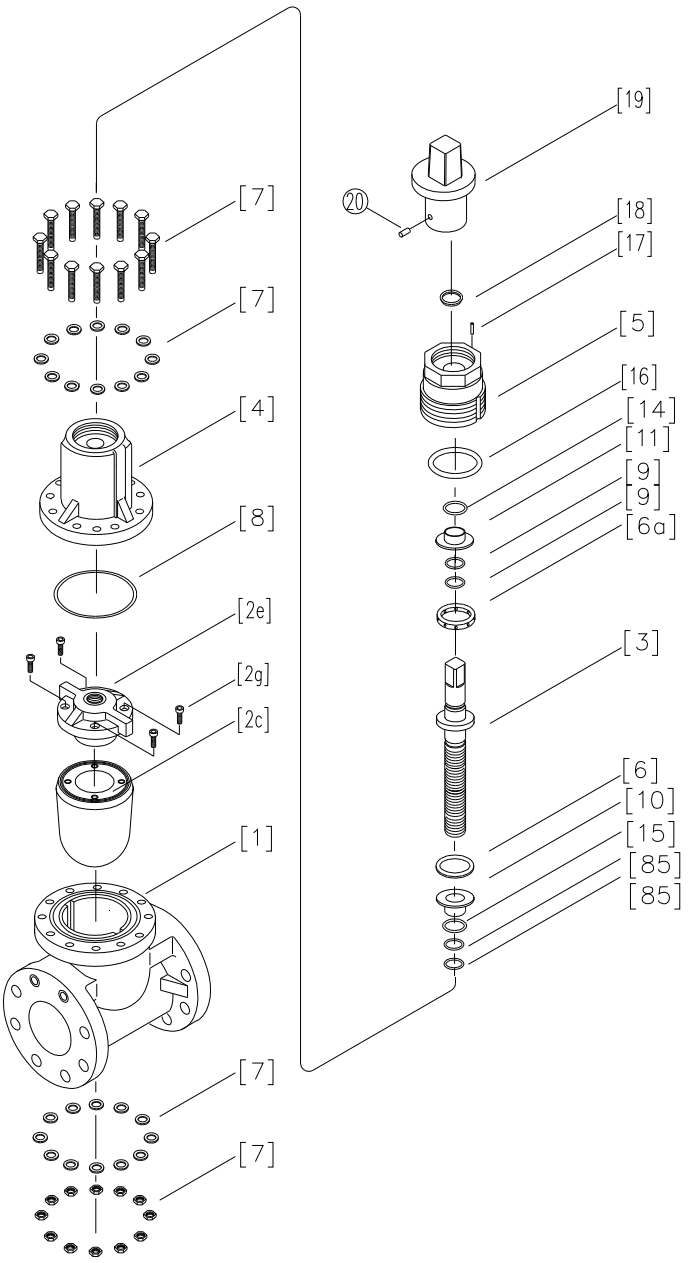
部番	名称
[1]	ボディ(弁箱)
[2c]	ゲート(弁体)(A)
[2j]	めねじこま
[2k]	こま押さえ
[3]	ステム
[4]	ボンネット(ふた)(A)
[5]	ボンネット(ふた)(B)
[6]	スラストリング
[7]	ボルト・ナット(A)
[8]	O リング(B)
[9]	O リング(C)
[16]	O リング(D)
[18]	ダストシール
[19]	キャップ(A)
[20]	止めねじ(B)
[31]	ストッパー(A)
[32]	ピン(A)
[66]	O リング(H)

AV ゲートバルブ　内ねじキャップ式
・ソフトシールタイプ(S タイプ)
65,125mm / キャップ付 / 金属ステム



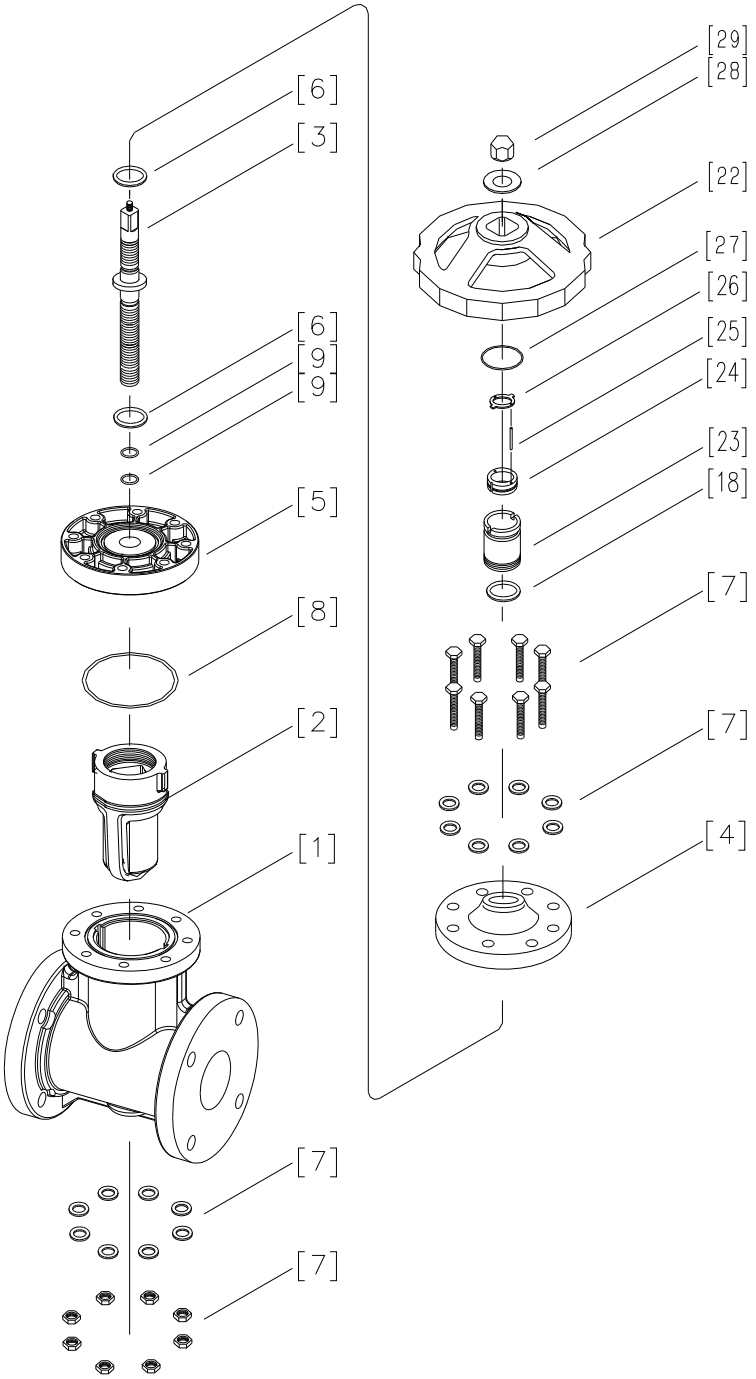
部番	名　　称
[1]	ボディ(弁箱)
[2]	ゲート(弁体)
[3]	ステム
[4]	ボンネット(ふた) (A)
[5]	ボンネット(ふた) (B)
[6]	スラストリング
[7]	ボルト・ナット
[8]	O リング(B)
[9]	O リング(C)
[16]	O リング(D)
[18]	ダストシール
[19]	キャップ
[20]	止めねじ(B)

AV ゲートバルブ　内ねじキャップ式
・ソフトシールタイプ(S タイプ)
200mm / キャップ付 / 金属ステム



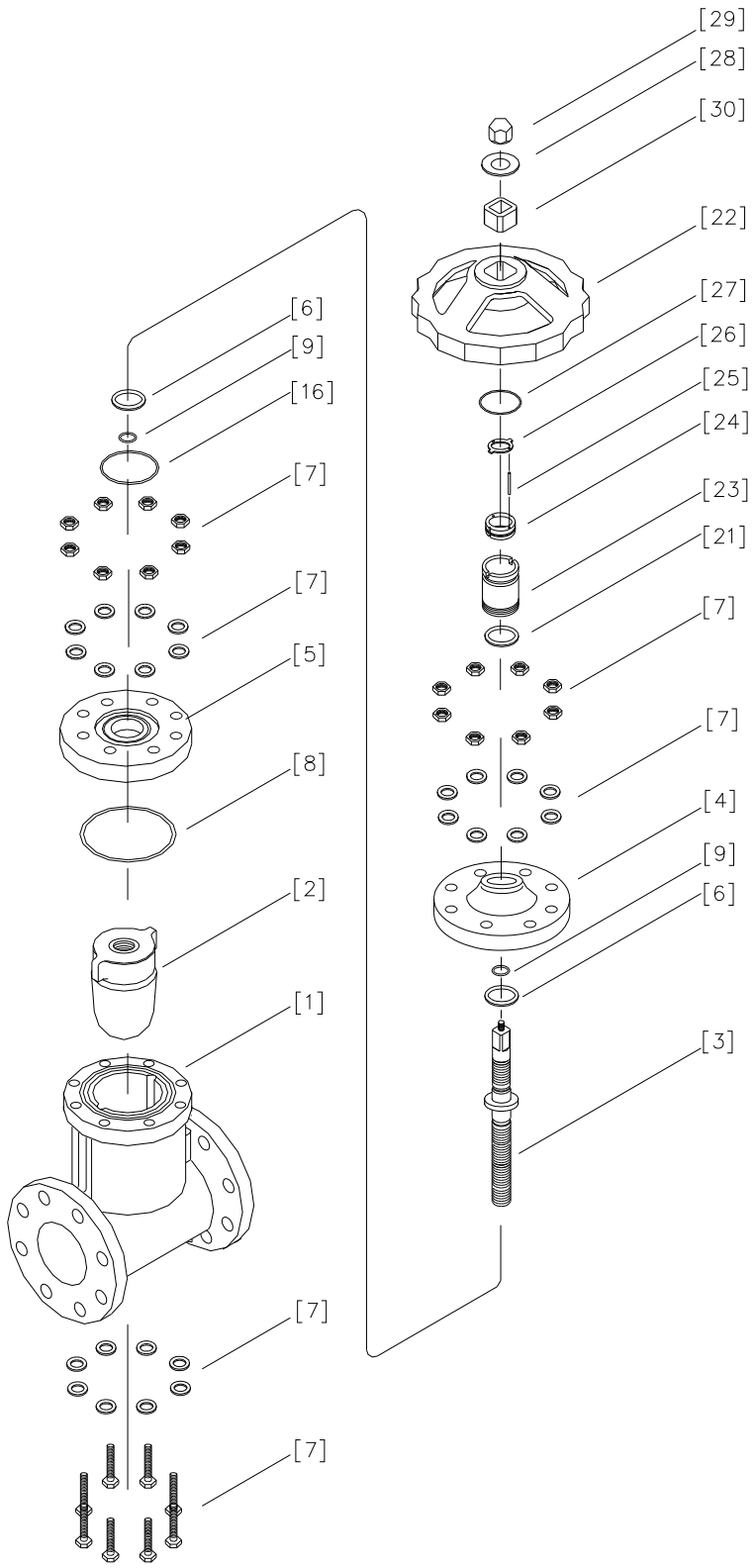
部番	名　　称
[1]	ボディ(弁箱)
[2c]	ゲート(弁体) (A)
[2e]	ゲート(弁体) (B)
[2g]	ボルト(A)
[3]	ステム
[4]	ボンネット(ふた) (A)
[5]	ボンネット(ふた) (B)
[6]	スラストリング
[6a]	スラストベアリング
[7]	ボルト・ナット
[8]	O リング(B)
[9]	O リング(C)
[10]	ブッシュ(A)
[11]	ブッシュ(B)
[14]	O リング(E)
[15]	O リング(F)
[16]	O リング(D)
[17]	止めねじ(A)
[18]	ダストシール
[19]	キャップ
[20]	止めねじ(B)
[85]	O リング(M)

AV ゲートバルブ　内ねじ丸ハンドル式
ソフトシールタイプ(S タイプ)
40～150mm / 丸ハンドル付 / 樹脂ステム



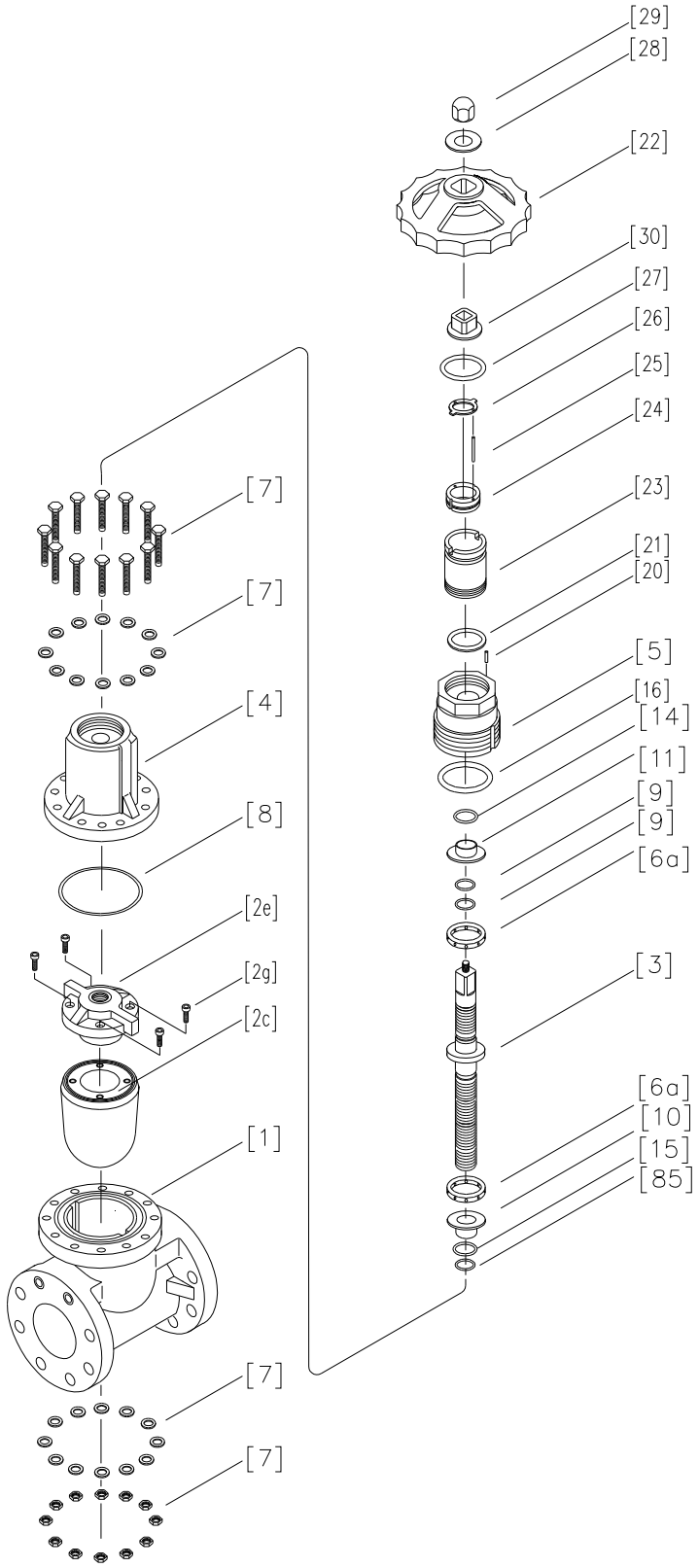
部番	名称
[1]	ボディ(弁箱)
[2c]	ゲート(弁体) (A)
[3]	ステム
[4]	ボンネット(ふた) (A)
[5]	ボンネット(ふた) (B)
[6]	スラストリング
[7]	ボルト・ナット(A)
[8]	O リング(B)
[9]	O リング(C)
[21]	パッキン
[22]	ハンドル
[23]	開度カバー
[24]	開度リング
[25]	ガイドピン
[26]	ガイドピン支持板
[27]	O リング(G)
[28]	ワッシャ
[29]	袋ナット

AV ゲートバルブ　内ねじ丸ハンドル式
・ソフトシールタイプ(S タイプ)
65,125mm ／ 丸ハンドル付 ／ 樹脂ステム



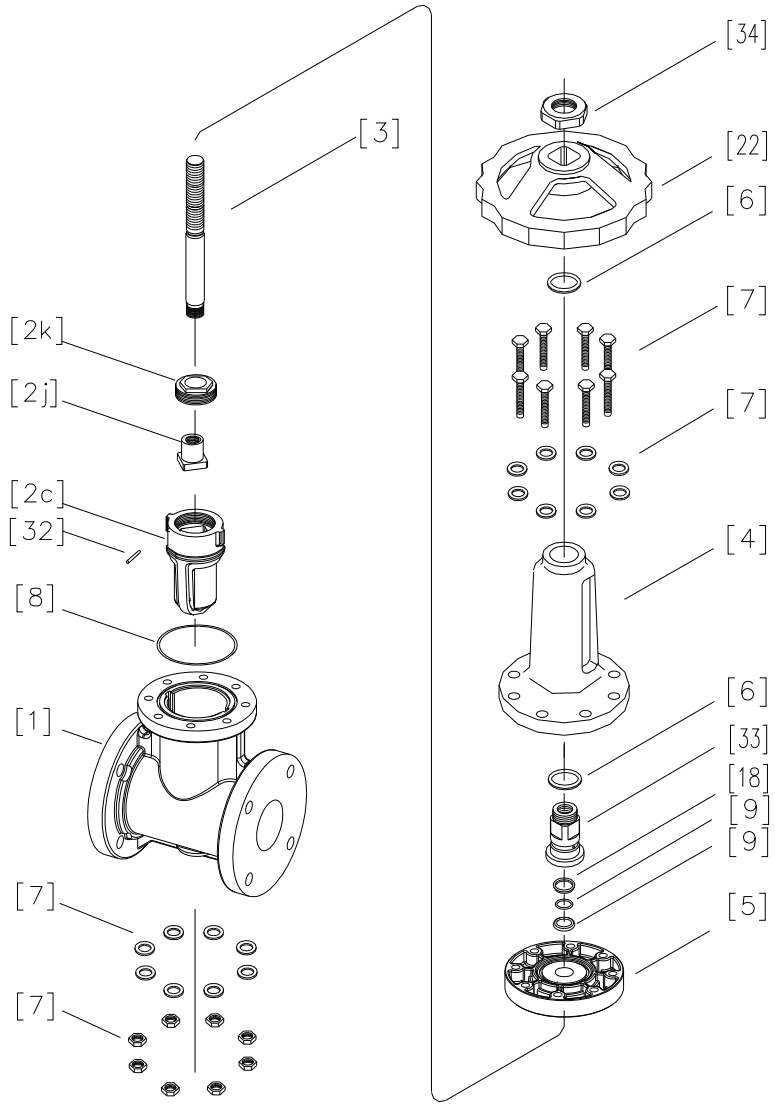
部番	名　　称
[1]	ボディ(弁箱)
[2]	ゲート(弁体)
[3]	ステム
[4]	ボンネット(ふた)(A)
[5]	ボンネット(ふた)(B)
[6]	スラストリング
[7]	ボルト・ナット
[8]	O リング(B)
[9]	O リング(C)
[21]	パッキン
[22]	ハンドル
[23]	開度カバー
[24]	開度リング
[25]	ガイドピン
[26]	ガイドピン支持板
[27]	O リング(G)
[28]	ワッシャ
[29]	袋ナット

AV ゲートバルブ　内ねじ丸ハンドル式
・ソフトシールタイプ(S タイプ)
200mm / 丸ハンドル付 / 樹脂ステム



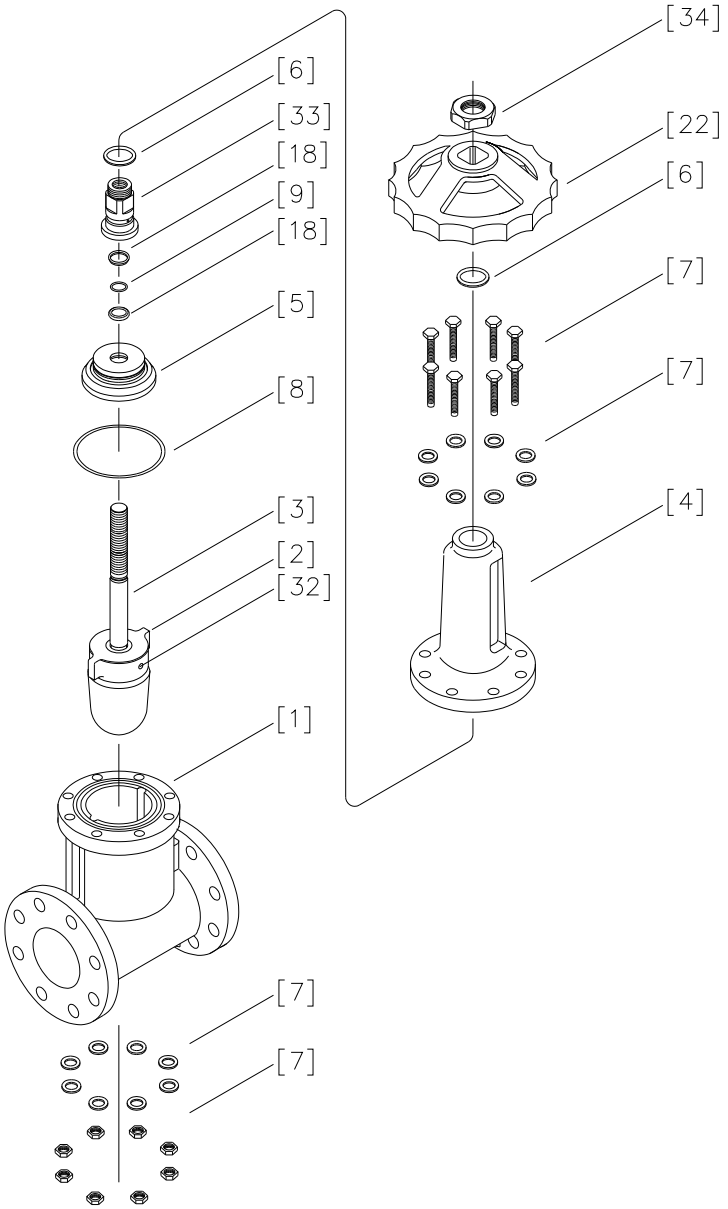
部番	名　　称
[1]	ボディ(弁箱)
[2c]	ゲート(弁体) (A)
[2e]	ゲート(弁体) (B)
[2g]	ボルト(A)
[3]	ステム
[4]	ボンネット(ふた) (A)
[5]	ボンネット(ふた) (B)
[6a]	スラストベアリング
[7]	ボルト・ナット
[8]	O リング(B)
[9]	O リング(C)
[10]	ブッシュ(A)
[11]	ブッシュ(B)
[14]	O リング(E)
[15]	O リング(F)
[16]	O リング(D)
[17]	止めねじ(A)
[20]	止めねじ(B)
[21]	パッキン
[22]	ハンドル
[23]	開度カバー
[24]	開度リング
[25]	ガイドピン
[26]	ガイドピン支持板
[27]	O リング(G)
[28]	ワッシャ
[29]	袋ナット
[85]	O リング(M)

AV ゲートバルブ　外ねじ丸ハンドル式
ソフトシールタイプ(S タイプ)
40～150mm / 丸ハンドル付 / 金属ステム



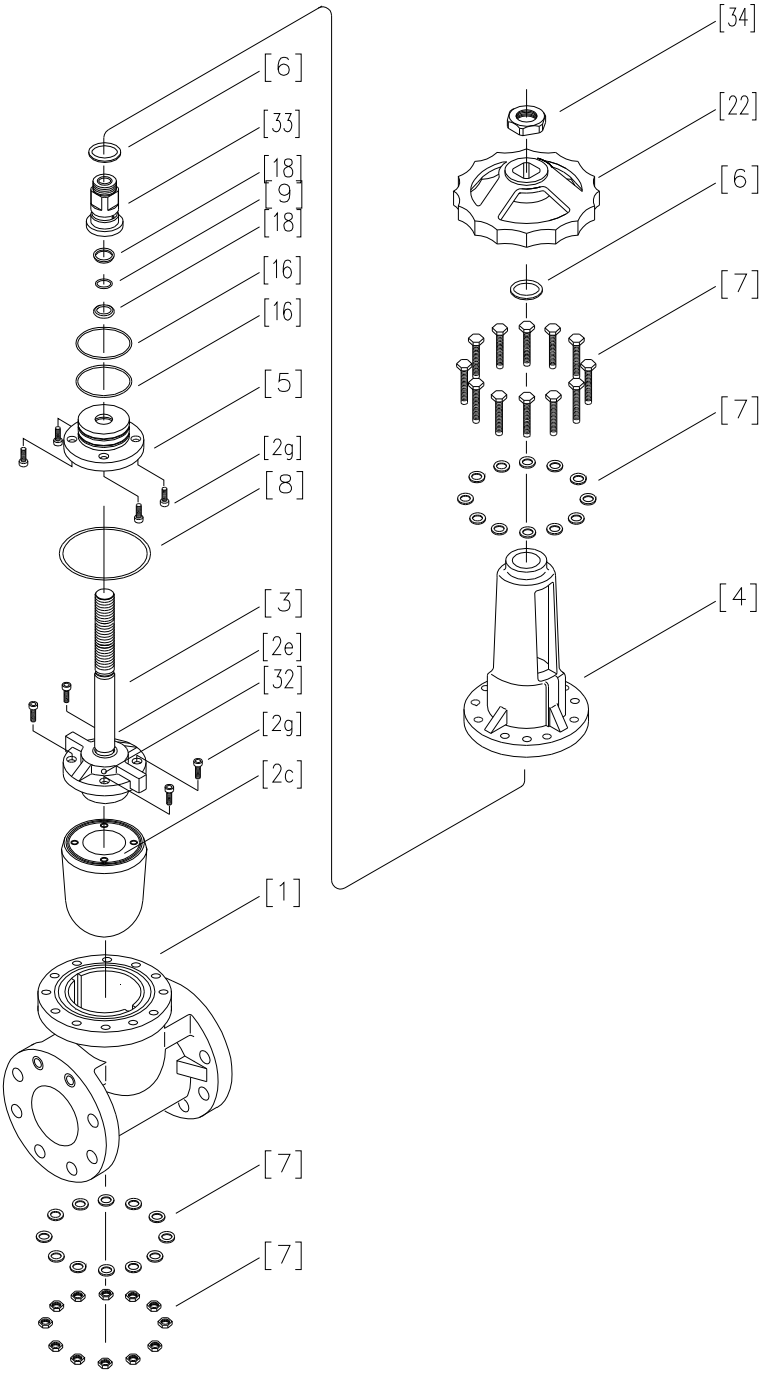
部番	名称
[1]	ボディ(弁箱)
[2c]	ゲート(弁体) (A)
[2j]	めねじこま
[2k]	こま押さえ
[3]	ステム
[4]	ボンネット(ふた) (A)
[5]	ボンネット(ふた) (B)
[6]	スラストリング
[7]	ボルト・ナット(A)
[8]	O リング(B)
[9]	O リング(C)
[18]	ダストシール(A)
[22]	ハンドル
[32]	ピン(A)
[33]	スリーブ
[34]	ナット

AV ゲートバルブ　外ねじ丸ハンドル式
ソフトシールタイプ(S タイプ)
65,125mm / 丸ハンドル付 / 金属ステム



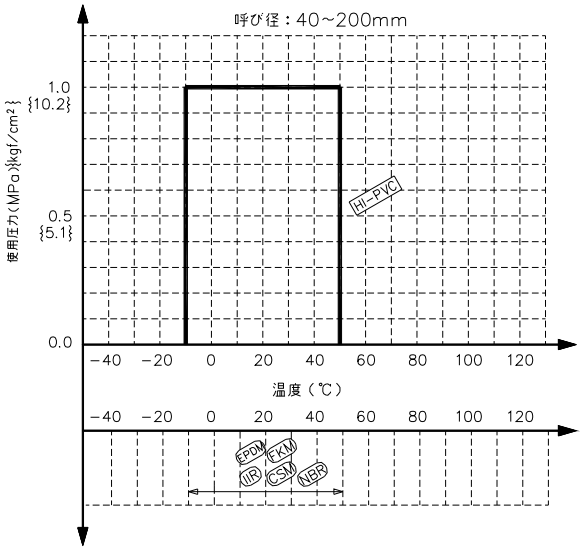
部番	名　　称
[1]	ボディ(弁箱)
[2]	ゲート(弁体)
[3]	ステム
[4]	ボンネット(ふた) (A)
[5]	ボンネット(ふた) (B)
[6]	スラストリング
[7]	ボルト・ナット
[8]	O リング(B)
[9]	O リング(C)
[18]	ダストシール
[22]	ハンドル
[32]	ピン(A)
[33]	スリーブ
[34]	ナット

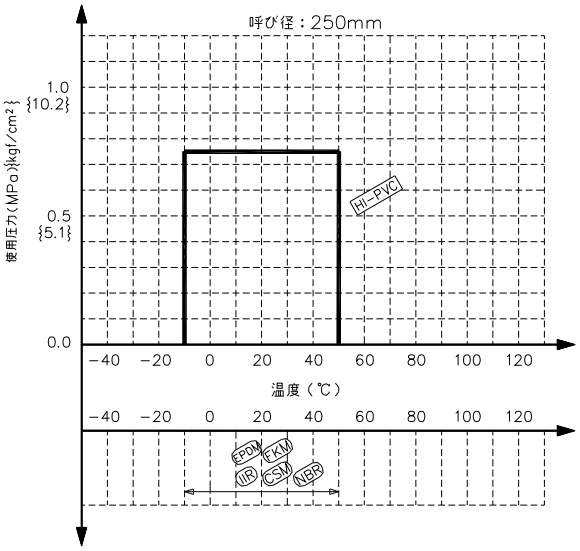
AV ゲートバルブ　外ねじ丸ハンドル式
ソフトシールタイプ(S タイプ)
200,250mm / 丸ハンドル付 / 金属ステム

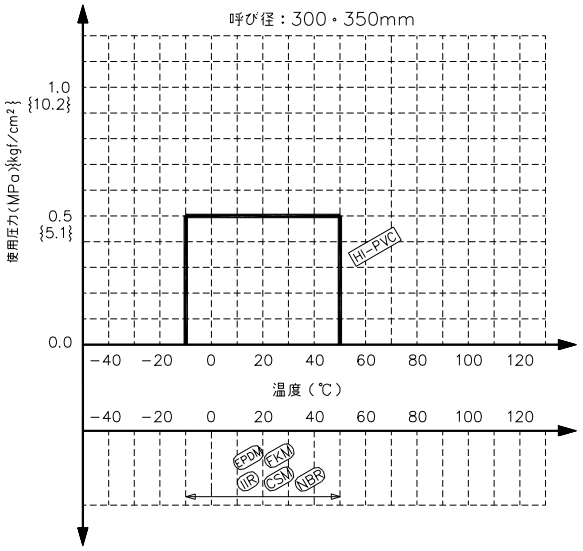


部番	名　　称
[1]	ボディ(弁箱)
[2c]	ゲート(弁体) (A)
[2e]	ゲート(弁体) (B)
[2g]	ボルト(A)
[3]	ステム
[4]	ボンネット(ふた) (A)
[5]	ボンネット(ふた) (B)
[6]	スラストリング(A)
[7]	ボルト・ナット
[8]	O リング(B)
[9]	O リング(C)
[16]	O リング(D)
[18]	ダストシール
[22]	ハンドル
[32]	ピン(A)
[33]	スリーブ
[34]	ナット

5. 使用温度と圧力の関係







6. 取付方法

フランジ形

警告
・バルブの吊り下げ・玉掛けは、安全に十分注意して吊り荷の下に立たないでください。

・使用する機械工具及び電動工具は、始業前に必ず安全点検を行なってください。
・配管施工する際は、作業内容に応じた適切な保護具を着用してください。
（ケガをする恐れがあります）

注意
・U バンドなどで配管サポートを取られる際は、締め過ぎにご注意ください。（破損します）

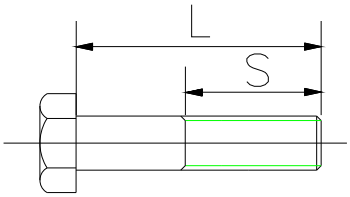
・取付けの際は配管及びバルブ等に引張り、圧縮、曲げ、衝撃等の無理な応力が加わらないように設置してください。
・接続フランジは全面座のものを使用してください。
・相互のフランジ規格に違いがないように確認してください。
・金属配管へ樹脂バルブを接続する際は、樹脂バルブに配管応力が加わらないようにご注意ください。
・必ずシール用ガスケット(AV パッキン)、ボルト・ナット、ワッシャを使用し所定の締付トルクで締め付けてください。(AV パッキン以外の場合は締付トルク値が変わります)

準備するもの

- トルクレンチ
- スパナ
- ボルト・ナット・ワッシャ（下記寸法のもの）
- AV パッキン

手　順

1) フランジ間に AV パッキンをセットします。
2) 連結フランジ側からワッシャとボルトを入れ、バルブ側からワッシャとナットを入れて、手による仮締めを行ないます。(大口径の場合、埋込ボルトを必要とします)



通しボルトの寸法表

呼び径 (mm)	上水規格 AV TS フランジ				上水規格 鋳鉄 フランジ JIS G5524 ・G5521				JIS 10K 規格 AV TS フランジ				JIS 10K 規格鋳鉄 フランジ JIS G2212			
	ボルトナットの呼び	ワッシャの呼び	L	S	ボルトナットの呼び	ワッシャの呼び	L	S	ボルトナットの呼び	ワッシャの呼び	L	S	ボルトナットの呼び	ワッシャの呼び	L	S
40	—	—	—	—	—	—	—	—	M16	16	65	38	M16	16	70	38
50	M16	16	70	38	M16	16	70	38	M16	16	70	38	M16	16	70	38
65	—	—	—	—	—	—	—	—	M16	16	75	38	M16	16	75	38
75(80)	M16	16	80	38	M16	16	80	38	M16	16	75	38	M16	16	75	38
100	M16	16	80	38	M16	16	80	38	M16	16	80	38	M16	16	80	38
125	M16	16	85	38	M16	16	80	38	M20	20	85	46	M20	20	85	46
150	M16	16	85	38	M16	16	85	38	M20	20	80	46	M20	20	80	46
200	M16	16	85	38	M16	16	85	38	M20	20	85	46	M20	20	85	46
250	M20	20	95	46	M20	20	90	46	M22	22	95	50	M22	22	95	50
300	M20	20	95	46	M20	20	95	46	M22	22	95	50	M22	22	100	50
350	—	—	—	—	M22	22	95	50	M22	22	100	50	M22	22	100	50

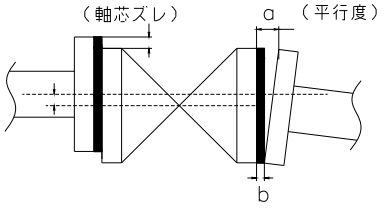
植込ボルトの寸法表

呼び径 (mm)	上水規格 AV TS フランジ				上水規格 鋳鉄 フランジ JIS G5524 ・G5521				JIS 10K 規格 AV TS フランジ				JIS 10K 規格 鋳鉄 フランジ JIS G2212			
	ボルトナットの呼び	ワッシャの呼び	L	S	ボルトナットの呼び	ワッシャの呼び	L	S	ボルトナットの呼び	ワッシャの呼び	L	S	ボルトナットの呼び	ワッシャの呼び	L	S
200	—	—	—	—	—	—	—	—	M20	20	55	46	M20	20	50	46
300	—	—	—	—	—	—	—	—	M22	22	60	50	M22	22	60	50
350	—	—	—	—	M22	22	55	全ねじ	M22	22	60	50	M22	22	60	50

注意

・フランジ面の平行度及び軸芯ズレの寸法は、下記の表の数値以下にしてください。
（配管に応力が加わり破損する恐れがあります）

呼び径	軸芯ズレ	平行度(a−b)
40～150mm	1.0mm	1.0mm
200～350mm	1.5mm	1.0mm

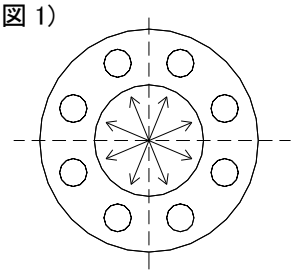


3)徐々に規定トルク値まで対角線上(図 1 参照)にトルクレンチで締めつけます。

注意

・接続フランジのボルト・ナットは対角線上に規定トルクで締付けてください。
（漏れや破損する恐れがあります）

（図 1）



規定トルク値　　単位;N･m {kgf･cm}

呼び径 (mm)	締付けトルク	呼び径	締付けトルク
40 （ 1½”）	20.0 { 204 }	150 （ 6”）	40.0 { 408 }
50 （ 2” ）	22.5 { 230 }	200 （ 8”）	55.0 { 561 }
65 （ 2½”）	22.5 { 230 }	250 （10”）	55.0 { 561 }
80 （ 3” ）	30.0 { 306 }	300 （12”）	60.0 { 612 }
100 （ 4” ）	30.0 { 306 }	350 （14”）	60.0 { 612 }
125 （ 5” ）	40.0 { 408 }	－	－

ねじ込み形

注意

・接合部のねじは締めすぎないでください。(破損する恐れがあります)
・ねじを締める際はパイプレンチを使用しないでください。(破損する恐れがあります)
・接合部のねじが樹脂製であることを確かめてください。(金属ねじとの配管では接合部が破損する恐れがあります)
・当社樹脂配管材料のねじ接合部には、シールテープをご使用ください。液状シール剤及び液状ガスケットを使用した場合、ストレスクラック(環境応力割れ)を起こす可能性があります。

準備するもの

- シールテープ
- ベルトレンチ

手　順

1)　継手のおねじにシールテープを先端約 3mm 残して巻きつけます。
2)　継手のおねじと弁箱を手で締めつけます。
3)　傷つけないようにベルトレンチで 1/2～1 回転ねじ込みます。

7. 操作方法

注意
・バルブを全閉、全開する際は、ハンドルを過度の力で必要以上に回さないでくだい。
（破損する恐れがあります）
・流体にゴミなどの異物の混入した状態でバルブを開閉しないでください。
・ハンドル操作は必ず手で行なってください。（器具などを使用すると破損する恐れがあります）

○ 静かに回転させて、開閉操作を行ないます。
（左開きの場合、閉じるには時計方向、開くには反時計方向に回します。右開きは、その逆です）

○ キャップ式には開度表示計がありませんので、無理に操作しないでください。

8. 部品交換のための分解方法

警告
・使用する機械工具及び電動工具は、始業前に必ず安全点検を行なってください。
・配管施工する際は、作業内容に応じた適切な保護具を着用してください。
（ケガをする恐れがあります）
・バルブの取替えや部品交換の際には、配管内の流体を完全に抜いてください。
又流体が抜けない場合は、流体の圧力をゼロにしてください。

注意
・締めすぎないでください。（破損する恐れがあります）
・金属配管へ樹脂バルブを接続する際は、樹脂バルブに配管応力が加わらないようにご注意ください。

準備するもの
●六角レンチ　　●スパナ

＜分　解＞
手　順
1)　六角レンチで、キャップを取りはずします。
（丸ハンドルの場合は、最寄りの営業所へお問合せください。丸ハンドル及び、開度表示計関連部品以外は、キャップ式と共通です）
2)　蓋(A)、蓋(B)をステムと共に、ボルト・ナットを緩めることによって、取りはずします。

＜組　立＞
手　順
分解の手順と逆の手順で行ないます。

9. 点検項目

注意 ・定期的なメンテナンスを行なってください。(長期保管・休転時または使用中の温度変化や経時変化により漏れが発生する場合があります)

○ 下記の項目にて点検を行ってください。

(1)	外観にキズ・ワレ・変形はないか。
(2)	外部への漏れはないか。
(3)	ボルト・ナットは緩んでいないか。
(4)	ハンドル操作はスムーズに行えるか。

10. 不具合の原因と処置方法

状　態	原　因	処 置 方 法
全閉にしても流体が止まらない	シートのキズ付き又は摩耗	弁箱又は弁体の交換
	異物の噛み込み	清掃
	弁体のキズ付き又は摩耗	弁箱又は弁体の交換
外部漏れがある	O リングのキズ付き又は摩耗	O リングの交換
	ボルト・ナットの緩み	増締
ハンドル開閉が重い	異物の付着	清掃
	変形(熱変形等)	部品交換
ハンドルが空回りする	ステムの破損	ステムの交換
	ステムと弁体の嵌合部の破損	ステム・弁体の交換

11. 残材・廃材の処理方法

警告 ・廃棄される場合は、各自治体の指針に従い、廃棄専門業者に処理をお願いしてください。(燃やすと有毒ガスが発生します)

ゲートバルブ

・標準型(P タイプ)
・ソフトシールタイプ(S タイプ)

旭有機材工業株式会社

旭有機材ホームページ http://www.asahi-yukizai.co.jp/

本書内容につきましては、予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。 2011.10